

■授業実践課題探究コース

科目 区分	領 域	授業科目名	単 位 数	必修・選択 の別		授業の 方法	履 修 年 次	開講 クラス等	履修方法
				必修	選択				
共通 基礎 科目	教育課程の編成・実施に関する領域	特色あるカリキュラムづくりの理論と実際	2	}	2	講・演	1・2	F	左欄の共通基礎科目について、各領域から2単位以上、かつ10単位以上を修得すること。
		教育課程における各教科の特性と課題	2			講・演	1・2	F※	
	教科等の実践的な指導方法に関する領域	STEAM教育とICT活用	1	1		講・演	1	F	
		授業におけるICT活用	1	1		演	1	F	
		教育実践研究のためのデータサイエンス	1		1	講・演	1・2	F※	
		教育実践の省察と分析	1		1	講・演	1・2	F※	
		授業における評価の基準作成理論と学力評価法	2		2	講・演	1・2	F※	
		初等国語科教材研究・授業づくり	1		1	講・演	1	F	
		初等英語教材研究・授業づくり	1		1	講・演	1	F	
		初等社会科教材研究・授業づくり	1		1	講・演	1	F	
		初等算数科教材研究・授業づくり	1		1	講・演	1	F	
		初等理科教材研究・授業づくり	1		1	講・演	1	F	
		初等音楽科教材研究・授業づくり	1		1	講・演	1	F	
		初等図画工作科教材研究・授業づくり	1		1	講・演	1	F	
		初等体育科教材研究・授業づくり	1		1	講・演	1	F	
		初等家庭科教材研究・授業づくり	1		1	講・演	1	F	
		初等生活科教材研究・授業づくり	1		1	講・演	1	F	
	生徒指導，教育相談に関する領域	包括的児童生徒支援に関する事例研究	2	2		講・演	1	F	
		学校における道德教育の実践研究	1		1	講・演	1・2	F※	
	学級経営，学校経営に関する領域	教員のための学校組織マネジメントの実践演習	1	1		講・演	1	F	
		児童生徒を活かす学級経営の実践演習	1	1		講・演	1	F	
	学校教育と教員の在り方に関する領域	教員の社会的役割と自己啓発	1	}	2	講・演	1・2	F※	
		教員のための人権教育の理論と方法	1			講・演	1・2	F※	
		インクルーシブ教育論	2			講・演	1・2	F※	
		小中連携教育論	1			講	1・2	F※	

* 表中の「F」は、フレックスクラスを示す。

* 表中の「開講クラス等」の※印は、隔年開講を示す。

■授業実践課題探究コース

科目 区分	開設コース及び領域		授業科目名	単 位 数	必修・選択 の別		授業の 方法	履 修 年 次	開講 クラス等	履修方法
					必修	選択				
専 門 科 目 （ 他 コ ー ス	学校経営コース	学級経営，学校経営に関する領域	カリキュラム・マネジメントと学校のオープン・イノベーション	2		2	講・演	1・2	F	
			教育法規の理論と実践演習	2		2	講・演	1・2	F	
	教育方法・生徒指導 マネジメントコース	教科等の実践的な指導方法に関する領域	総合学習の理論構築と実践力形成	2		2	講・演	1・2	F※	
			特別活動・地域教育活動プログラムの開発	2		2	講・演	1・2	F※	
		生徒指導，教育相談に関する領域	道徳教育及び道徳授業の理論と実際	2		2	講・演	1・2	F※	
		学級経営，学校経営に関する領域	円滑な学級経営のための力量形成	1		1	講・演	1・2	F※	
			社会心理学に基づく学級経営の実践開発	1		1	講・演	1・2	F※	
		言語系教科 マネジメントコース	教科等の実践的な指導方法に関する領域	言語の仕組みと言語教育	2		2	講・演	1・2	
	外国人児童生徒の指導と多文化共生教育			2		2	講・演	1・2	F※	
	第二言語習得と外国語学習			2		2	講・演	1・2	F※	
	社会系教科 マネジメントコース	教科等の実践的な指導方法に関する領域	社会系教科の授業デザインの理論と方法（４）	2		2	講・演	1・2	F※	
			社会系教科の授業デザインの理論と方法（５）	2		2	講・演	1・2	F※	
	理数系教科 マネジメントコース	教科等の実践的な指導方法に関する領域	算数・数学科の授業づくりと評価	2		2	講	1・2	F※	
			数学的リテラシーと算数・数学的活動	2		2	講	1・2	F※	
			算数・数学教育の理論と実践	2		2	講	1・2	F※	
			理科授業の理論と実践（エネルギー）	2		2	講・演	1・2	F※	
			理科授業の理論と実践（粒子）	2		2	講・演	1・2	F※	
			理科授業の理論と実践（生命）	2		2	講・演	1・2	F※	
			理科授業の理論と実践（地球）	2		2	講・演	1・2	F※	
			小学校教員養成特別 コース	学級経営，学校経営に関する領域	学級づくりと教育的関係の構築	2		2	講・演	
	学校教育と教員の在り方に関する領域	障害のある児童への指導と支援方法		2		2	講・演	1・2	F※	
	グローバル化推進教育 リーダーコース	学校教育と教員の在り方に関する領域	国際理解教育Ⅰ（基礎）	2		2	講・演	1・2	F	
			世界の教育	2		2	講・演	1・2	F※	
			国際情報分析（探究演習）	2		2	講・演	1・2	F※	
専門科目（リフレクション科目）			教育実践リフレクション	4	4		演	1～2	F	左欄の専門科目（リフレクション科目）について，４単位を修得すること。
実習科目			学校教育基盤実習	4	4		実	1・2	F	左欄の実習科目について，１０単位を修得すること。
			学校教育開発・改善実習	6	6		実	2	F	

* 表中の「F」は，フレックスクラスを示す。

* 表中の「開講クラス等」の※印は，隔年開講を示す。

* 授業実践課題探究コースの履修方法で指定された単位数に加えて，共通基礎科目及び専門科目（他コース）のうちから22単位以上を修得すること。（10単位までは他専攻科目で修得した単位を算入できる。）

* 「5年以上の教職経験者」が，大学が設定する課題についてのレポート及び実践活動実績に関する資料を提出し，所定の審査に合格した場合には，実習科目の全部の単位の修得を免除します。この手続きについては本冊子「第4 実習科目」を参照してください。

■授業実践課題探究コース

科目 区分	ユニット名	授業科目名	単 位 数	授業の 方法	履 修 年 次	開講 クラス等	履修方法
他 専 攻 科 目	共通・広領域ユニット	子どもの発達と学校の関わり	2	講	1・2	F※	左欄の他専攻科目について、 10単位まで修了要件単位数 に算入できる。
		学校における防災教育と心のケア	2	講	1・2	F※	
		教育コミュニケーション論	2	講	1・2	F	
		グローバル社会の子ども学	2	講・演	1・2	F※	
		子ども理解と学級経営の心理学	2	講	1・2	F	
		保健医療分野に関する理論と支援の展開 (児童青年精神病理学)	2	講・演	1・2	F※	
		保健医療分野に関する理論と支援の展開 (精神保健学特論)	2	講	1・2	F※	
		アート・コミュニケーション演習	2	講・演	1・2	F※	
		ライフスタイルと健康	2	講・演	1・2	F※	
		情報社会と生活	2	講・演	1・2	F※	
	教育コミュニケーション ユニット	教育コミュニケーション実践論	2	演	1・2	F	
		教師－子ども関係の思想	2	講・演	1・2	F※	
		教えと学びの哲学	2	講・演	1・2	F※	
		教育文化の歴史	2	講・演	1・2	F※	
		教えと学びの社会学	2	講・演	1・2	F※	
		かかわりの発達心理学	2	講・演	1・2	F※	
		教えと学びの心理学	2	講・演	1・2	F※	
		多文化共生の社会学	2	講・演	1・2	F※	
		人間理解の心理学	2	講・演	1・2	F※	
	幼年教育・発達支援 ユニット	子どもの生活と教育	2	講・演	1・2	F※	
		子どもの生活と心理	2	講・演	1・2	F※	
		子どもの生活と社会	2	講・演	1・2	F※	
		子どもの生活と健康	2	講・演	1・2	F※	
		子どもの生活と表現	2	講・演	1・2	F※	
		子どもの生活と福祉	2	講・演	1・2	F※	

* 表中の「F」は、フレックスクラスを示す。

* 表中の「開講クラス等」の※印は、隔年開講を示す。

■授業実践課題探究コース

科目 区分	ユニット名	授業科目名	単 位 数	授業の 方法	履 修 年 次	開講 クラス等	履修方法
他 専 攻 科 目	学校心理・学校健康 教育・発達支援ユニット	生徒指導と学校教育相談	2	講・演	1・2	F※	左欄の他専攻科目について、 10単位まで修了要件単位数 に算入できる。
		キャリアカウンセリング特論	2	講・演	1・2	F※	
		情動・社会性発達論	2	講	1・2	F※	
		発達・学習支援特論	2	講・演	1・2	F※	
		衛生学・公衆衛生学研究	2	講	1・2	F※	
		学校保健研究	2	講	1・2	F※	
		健康教育論	2	講・演	1・2	F※	
		子どものリスクと安全教育	2	講・演	1・2	F※	
		からだと心の健康	2	講	1・2	F※	
		食育の考え方と進め方	2	講・演	1・2	F※	
		運動指導の基礎と応用	2	演	1・2	F※	
	臨床心理学ユニット	学校精神保健実践演習	2	講・演	1・2	F	
	芸術表現系教育ユニット	図画工作・美術科教育研究	2	講・演	1・2	F※	
		図画工作・美術科学習論	2	講・演	1・2	F※	
		音楽理論の基礎Ⅱ（創作）	2	講・演	1・2	F※	
		造形活動の基礎Ⅰ（絵画）	2	講・演	1・2	F※	
		造形活動の基礎Ⅱ（彫塑）	2	講・演	1・2	F※	
		造形活動の基礎Ⅲ（デザイン）	2	講・演	1・2	F※	
		造形活動の基礎Ⅳ（工芸）	2	講・演	1・2	F※	
		美術史学の基礎と批評	2	講	1・2	F※	
		造形表現の知識と技能Ⅰ（絵画）	2	実	1・2	昼※	
		造形表現の知識と技能Ⅱ（彫塑）	2	実	1・2	昼※	
		造形表現の知識と技能Ⅲ（デザイン）	2	実	1・2	昼※	
		造形表現の知識と技能Ⅳ（工芸）	2	実	1・2	昼※	
		美術批評と「鑑賞」教育	2	講・演	1・2	F※	
		造形活動の基礎Ⅴ（版画）	2	演	1・2	昼※	
	生活・健康・情報系教育 ユニット	保健体育科教育論	2	講	1・2	F※	
		保健体育科授業研究	2	講	1・2	F※	
		家庭科授業研究	2	講・演	1・2	F※	
		技術教育カリキュラム論	2	講・演	1・2	F※	
		技術教育授業研究	2	講・演	1・2	F※	

* 表中の「F」は、フレックスクラスを示す。

* 表中の「開講クラス等」の※印は隔年開講、* 印は昼間クラスのみ開講する科目を示す。

■授業実践課題探究コース

科目 区分	ユニット名	授業科目名	単 位 数	授業の 方法	履 修 年 次	開講 クラス等	履修方法
他 専 攻 科 目	生活・健康・情報系教育 ユニット	からだと心の健康	2	講	1・2	F※	左欄の他専攻科目について、 10単位まで修了要件単位数 に算入できる。
		健康教育論	2	講・演	1・2	F※	
		学校保健研究	2	講	1・2	F※	
		衛生学・公衆衛生学研究	2	講	1・2	F※	
		子どものリスクと安全教育	2	講・演	1・2	F※	
		身体運動科学	2	講・演	1・2	F※	
		スポーツ文化論	2	講	1・2	F※	
		スポーツ心理学	2	講・演	1・2	F※	
		食生活の科学と文化	2	講・演	1・2	F※	
		生活科学演習	2	演	1・2	F※	
		衣生活の科学と文化	2	講・演	1・2	F※	
		住生活の科学と文化	2	講・演	1・2	F※	
		電気・電子工学とものづくりの技術	2	講・演	1・2	F※	
		情報工学とプログラミングの技術	2	講・演	1・2	F※	
		運動指導の基礎と応用	2	演	1・2	F※	
		計測・制御システム教材研究	2	講・演	1・2	F※	
		エネルギー変換教材研究	2	講・演	1・2	F※	
		材料加工教材研究	2	講・演	1・2	F※	
		地域スポーツの運営と課題	2	講・演	1・2	F※	
		ライフスタイルと家族関係	2	講・演	1・2	F※	
		食育の考え方と進め方	2	講・演	1・2	F※	
		教育情報コミュニケーション	2	講・演	1・2	F※	
		教育データ分析の理論と方法	2	講・演	1・2	F※	
		情報のモラル教育と学校のセキュリティ	2	講・演	1・2	F※	
		教育情報工学	2	講・演	1・2	F※	
		教育情報ネットワーク活用論	2	講・演	1・2	F※	
		情報教育論	2	講・演	1・2	F※	
		総合学習情報論	2	講・演	1・2	F※	
		情報化教育環境開発論	2	講・演	1・2	F※	
		教育の情報化とICT活用	2	講・演	1・2	F※	

* 表中の「F」は、フレックスクラスを示す。

* 表中の「開講クラス等」の※印は、隔年開講を示す。

■授業実践課題探究コース

科目 区分	ユニット名	授業科目名	単 位 数	授業の 方法	履 修 年 次	開講 クラス等	履修方法
他 専 攻 科 目	特別支援教育ユニット	特別支援教育実践論	2	講	1・2	F	左欄の他専攻科目について、 1.0単位まで修了要件単位数 に算入できる。
		特別支援教育研究	2	講	1・2	F※	
		特別支援教育課程論	2	講	1・2	F※	
		肢体不自由児指導論	2	講	1・2	F※	
		病弱児指導論	2	講	1・2	F※	
		障害児教育基礎技能	2	講	1・2	F※	
		特別支援心理学研究方法演習	2	演	1・2	F	
		障害児病理	2	講	1・2	F※	
		障害児保健研究	2	講	1・2	F※	
		聴覚言語障害児臨床	2	講	1・2	F※	
		障害児診断学	2	講	1・2	F※	
		行動障害支援論	2	講	1・2	F※	
		特別支援教育特論	2	講	1・2	F※	
		特別支援教育方法演習	2	演	1・2	F	
		コーディネート基礎論	2	講	1・2	F※	
		特別支援教育総論	2	講	1・2	F※	

* 表中の「F」は、フレックスクラスを示す。

* 表中の「開講クラス等」の※印は、隔年開講を示す。

* 授業実践課題探究コースの履修方法で指定された単位数に加えて、共通基礎科目及び専門科目（他コース）のうちから22単位以上を修得すること。
（10単位までは他専攻科目で修得した単位を算入できる。）